

## 平成 26 年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

平成 27 年 6 月 11 日

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国立国際医療研究センターでは、環境への負荷を一層少なくするサービスや物品の購入をするべく、価格以外に環境性能なども考慮した契約をすすめています。

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（環境配慮契約法）第 8 条第 1 項の規定に基づき、平成 26 年度において国立国際医療研究センターが温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（環境配慮契約）の契約実績の概要を取りまとめたので公表します。

### 1. 平成 26 年度における国立国際医療研究センターの環境配慮契約の締結状況

#### (1) 電気の供給を受ける契約

平成 26 年度においては、1 件について裾切り方式（注 1）による入札を実施した。

（注 1） 当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況、グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量に係る数値及び省エネルギー・節電に関する情報提供の取組をそれぞれ点数制で評価し、その合計が一定の得点以上のものに入札参加資格を付与するもの。

契約期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
契約電力	7, 203 kW
予定使用電力量	31, 524, 764 kWh
契約方式	環境配慮契約（裾切り方式）
入札申込者数	1 者（入札参加資格に適合したもの：1 者）
契約者	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社

(2) 産業廃棄物処理に係る契約

平成 26 年度においては、2 件について裾切り方式（注 2）による入札を実施した。

（注 2） 環境配慮への取組状況（環境/CSR 報告書の作成・公表状況、温室効果ガス等の排出削減計画・目標、従業員への研修・教育）優良基準への適合状況（遵法性、事業の透明性、環境配慮の取組、電子マニフェスト、財務体質の健全性）を点数化し評価するもの。